



2020年11月5日

各 位

会社名 日本空港ビルディング株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員兼COO 横田 信秋
(コード番号 9706 東証第1部)
問合せ先 専務取締役執行役員企画管理本部長 田中 一仁
(TEL. 03 - 5757 - 8409)

連結業績予想の公表に関するお知らせ

2020年6月4日の決算発表時に未定としておりました2021年3月期の連結業績予想を下記のとおり公表しますので、お知らせします。

記

1. 連結業績予想

2021年3月期 連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(金額の単位：百万円)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|---------|---------|---------|-------------------------|----------------|
| 前回発表予想 (A) | — | — | — | — | — |
| 今回予想 (B) | 61,000 | △58,000 | △55,500 | △35,000 | △430円89銭 |
| 増減額 (B-A) | — | — | — | — | — |
| 増減率 (%) | — | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (2020年3月期) | 249,756 | 9,892 | 8,705 | 5,012 | 61円71銭 |

2. 公表の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を適正かつ合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、当第2四半期累計期間における業績動向や現時点で入手可能な情報に基づき、業績予想を算定しましたので公表します。

新型コロナウイルス感染症による影響で、航空業界全体が厳しい状況に陥り、羽田空港でも旅客数の大幅な減少が続く未曾有の状況となっております。足元では、国内線は「Go to トラベル事業」など国内旅行需要喚起策の効果で需要は徐々に回復し、国際線でも出入国制限緩和に向けた協議が進み、段階的に国際的な人の往来が再開しつつありますが、旅客数は羽田空港の国内線と国際線ともに、今年度中での新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準への回復は難しいと予想しております。これに伴い当社の業績予想につきましても、売上増進に向けた施策や徹底したコスト削減などに取り組んでまいりますが、上記予想の通り前年を大幅に下回ると予想しております。

以 上